



この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2024年6月9日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

野球人口を減らすな！年中夢球さんの挑戦

9日(日) = 1、3面



ノックをする年中夢球さん

今週は「野球講演家」（野球指導者）の年中夢球（本間一平）さんを取り上げます。WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）優勝、大谷翔平選手の活躍で注目される野球ですが、近年、競技人口の減少が指摘されています。少子化という大きな要因がありますが、親の負担が大きい、指導者が厳しすぎるなど多くの理由があります。

そんな中、本間さんは「年中夢球」と名乗り、全国各地に足を運んで少年野球チームなどにノックと講演活動を

続けています。そのノックは「パーフェクトノック」と名付けられ、全員がミスなしで捕球できるまで終わらないというもの。スパルタのようにもみえますが、子どもたちには達成感から得られる笑顔がはじけます。

そんな本間さんは少年野球指導者歴20年。SNSなどで技術論ではなく、指導者のあり方、親の子どもへの接し方などを説きます。彼の経験した挫折などをたどりながら、野球の素晴らしさとは何か、を考えます。

論点 書店の生き残り策

12日(水) = オピニオン面

電子書籍の普及やネット書店の拡大により、「街の書店」が全国でどんどん減っています。そんな中、経済産業省が3月、「書店振興プロジェクトチーム」を設置しました。街の書店が生き残り、再

興するために、書店・出版業界や国は何をすればいいのか。大阪で小さな書店を経営する二村知子さん、斎藤健経産相、書店勤務の経験もあるライターの永江朗さんにそれぞれの考えを伺いました。

そこが聞きたい



変化する海中の攻防は

9日(日) = くらしナビ面

伊豆諸島・鳥島の東海域で発生した海上自衛隊のヘリコプター墜落事故は「対潜水艦戦」を想定した訓練中に起きた。海自は冷戦時代か

ら相対するロシアの潜水艦、近年性能を向上させた中国の潜水艦と、二正面で対応を迫られています。変化はどんなものなの

でしようか。ロシア研究の第一人者、東京大先端科学技術研究センター准教授の小泉悠さん 写真IIに話を聞きました。

特集 ワイド 政治対談 ～ジャーナリスト鈴木哲夫氏×佐藤千矢子論説委員～

10日(月) = 夕刊2面

自民党派閥の政治資金パーティー裏金事件の影響で、岸田政権が揺れ続けています。政治資金規正法改正案を巡る、与野党の対応からは、いったい何が見えてくるのでしょうか。東京都知事選の行方は国政にどんな影

響を及ぼすのでしょうか。解散・総選挙の時期は？国会会期末を前に、気になるポイントについて、ジャーナリストの鈴木哲夫氏＝写真㊦＝と毎日新聞の佐藤千矢子論説委員＝写真㊦＝が語り合いました。



竹橋の窓辺から

編集後記

社会人野球の祭典・第95回都市対抗野球大会（7月19日開幕）の出場チームを決める2次予選が行われており、各都市の代表が続々と決まり始めています。大会を主催する毎日新聞社は、「毎日新聞LIVE」や「ニュースサイトの特集ページで、仕事と野球の二刀流に情熱を懸ける選手、応援団の熱気あふれる闘いをお伝えしています。社会人野球ファンの皆様、お見逃しなく！



(都築葵)